

令和5年度全国中学校体育大会参加資格緩和に伴う 令和5年度福島県中学校体育大会県北地区予選大会の参加について

1 地区大会参加資格緩和内容（ 県北地区 ）

(1) 個人種目のみの競技（陸上競技・水泳） ⇒ 学校単位からの参加生徒と地域クラブ活動等からの参加生徒で実施

- ・ 地区の出場枠により参加を認める。

(2) 団体競技・団体戦について ⇒ 従来通り学校単位のみで実施。

※地域クラブ活動からの県北大会への参加はない。（地域クラブ活動については各競技団体から推薦された1チームに限り、県大会からの参加を認める。）

（県北地区の団体競技：軟式野球・ソフトボール・バレーボール・ハンドボール・サッカー）

（県北地区の団体戦等：バドミントン・ソフトテニス・剣道・柔道・体操競技・新体操）

(3) 団体戦等を有する個人種目について

（バドミントン・ソフトテニス・剣道・柔道・体操競技・新体操）

[個人種目について]

- ・ 各支部を勝ち抜いた学校単位の選手と地域クラブ活動の選手（各地区競技団体から推薦等を受けた選手）が、地区の出場枠により参加できる。（例：福島支部〇名、伊達支部〇名、安達支部〇名、地域クラブ活動枠〇名）

☆学校単位による参加 ⇒ 従来通り各支部大会を実施し、県北大会への出場選手を決める。

☆地域クラブ活動からの参加 ⇒ 各競技団体の推薦等で県北大会への出場選手を決める。

出場選手の推薦方法等（予選会など）については、各競技団体による。

※ 地域クラブ活動については、団体登録地区内の生徒のみ、学校所属地区の予選会から参加。

※ 県北地区大会の出場枠に「地域クラブ活動枠」を新たに設定する。（種目によっては、オープン参加の場合もある。）

※ 「地域クラブ活動枠」の数については、登録申請のあった地区内の地域クラブ活動の総数や大会期間内での運営等を含め、総合的に判断し、年度当初に地区中体連事務局より各地区競技団体へ提示する。

※ 県北大会に地域クラブ活動からペアを組み参加する場合、団体登録が県北地区で、かつ学校所属が県北地区内の生徒同士であれば、ペアを組み参加することができる。

（例1：福島支部の生徒と安達支部の生徒はペアを組み参加できる。）

（例2：安達支部の生徒と郡山支部の生徒はペアを組み参加できない。）

※ 競技団体からの推薦がない競技種目は、従来どおりの大会とする。

2 注意すべき事項

- (1) 一連の期間は原則として、1 競技を通じて同一チームからの参加とする。
- (2) 年度途中での、中学校および地域クラブ活動間の移籍による参加は、一連の期間大会出場は認めない。スポーツ団体間の移籍も同様である。

※一連の期間とは ⇒ 支部地区大会を含む予選から全国中学校体育大会終了までの期間

- (3) 各競技細則に応じた参加とする。
(各競技細則は、2月中旬頃に福島県中学校体育連盟のHPにアップされる。)
- (4) 個人種目にエントリー可能でも団体種目にはエントリーできない場合がある。その逆も同様である。

例) 県北地区登録団体に、福島市と相馬市の生徒が所属している場合

- ・福島市の生徒 → 個人団体共に出場可
- ・相馬市の生徒 → 団体のみ出場可(県大会から参加)

☆登録団体で個人参加できるのは同地区内のみ

- (5) 県中体連・各競技団体登録については、同一の内容とする。
- (6) 地域クラブ活動については、県中体連への令和5年度登録費は徴収しない。
- (7) 全国中学校体育大会参加細則により、地域移行された団体だけが出場できる種目(バスケットボール・卓球)については、令和5年度福島県中学校体育大会参加資格の緩和は見送る。

3 令和5年度の大会参加に伴う「参加区分決定」の注意点と説明のお願い

地域クラブ活動の団体から参加を考えている生徒には、以下の点を漏れなく伝えてください。



☆生徒が所属している(所属しようとしている)地域クラブ活動の団体が、令和5年度の中体連大会へ参加するかどうかは不明です。地域クラブ活動から中体連へ参加を考えている場合は、必ず地域クラブ活動の団体に直接確認するよう伝えてください。(県中体連へ参加の申請をしたか・参加できるのか)

※令和5年3月22日までに県中体連事務局に申請した地域クラブ活動の団体のみ中体連への参加ができます。